

# 姉妹・友好都市 見てある記

こほうせん  
虎跑泉

中華人民共和国 杭州市



杭州市の虎跑山のふもとに湧き出る虎跑泉は、江蘇省鎮江の中冷泉、無錫の恵山水に次ぐ「天下第三泉」と呼ばれ、中国が誇る名水として有名です。唐の時代の9世紀初頭、この地に暮らしていた高僧の性空が、神のお告げにより2匹の虎に泉を掘らせたという伝説からこの名がつけられました。甘味のあるまろやかな水質が特徴で、また、お碗になみなみ注いで2～3mm盛りあがってもこぼれないほど、表面張力が強いことで知られています。

杭州市の特産品である龍井茶もこの地域で生産されていて、虎跑泉で点てた龍井茶は最高の味といわれています。



# 残しておきたい秋の風景。②



題字・童絵／池原昭治氏

## 晩秋の甲斐屋坂(柏原地区)

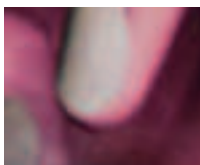
「この坂道は、その昔、甲斐の国へ通じていたので、その名がついたといわれている」という、説明文がありました。柏原は小さな坂道が多いところで、それぞれ小さな伝承が残されています。晩秋の坂道をのんびり歩くと、なぜかホッとする甲斐屋坂でした。



分かるかな？

## 今日の写真クイズ

写真は、今月号に掲載した写真の拡大写真です。何ページの何の写真でしょう？



正解者の中から、抽選で5名に記念品を差し上げます。官製はがきで広報課あてにお送りください。なお、答えと一緒に広報さやまを見て感じたことなど、ご意見もお寄せください。締切り11月29日(金)10月号の答え

9ページ・元気なさやまっ子「ミニバスケットボールチームエキシビジョンゲーム」の写真でした。



## 👁️で見る「さやま」

■人口と世帯(市民課)※11月1日現在。( )内は前月比  
 男 78,179人( -3人) 転入等 444人  
 女 76,907人(-17人) 転出等 453人  
 合計 155,086人(-20人) 出生 104人  
 世帯 65,786世帯(+51世帯) 死亡 115人

■10月の火災・救急件数(狭山消防署)  
 火災件数 1件(その他1件)  
 救急出場件数 532件(搬送人員500人)

■交通事故・刑法犯罪件数(狭山警察署)  
 交通事故 2,737件(人身事故567件 内死者4人、  
 物件事故2,170件)  
 刑法犯罪 1,184件(侵入窃盗52件、車上狙い55件、  
 自動車盗等95件、その他982件)  
 ※平成25年1月1日～10月15日の累計(概数)

## 市民の作品展

## 俳句

よる作品を掲載します。狭山市俳句連盟の選に

- |                |       |
|----------------|-------|
| 植木屋の鉄の音も年用意    | 山下 陽子 |
| 十円で撞く鐘の音秋深む    | 矢部 正水 |
| 野地蔵の帽子新し秋の天    | 水野 誠  |
| 立冬の日和くづれの夜の雨   | 谷口 紫風 |
| 山茶花や日にいく度の介護バス | 宝井 孝子 |
| 目薬を切らして急ぐ秋の暮   | 高橋 真理 |
| 九十二母も読書の夜長かな   | 渋谷かつを |
| 金婚をめざす乾杯後の月    | 小宮 和代 |

## 編集後記

広報さやまが700号を迎えました。広報さやまは、狭山市が誕生して1年後の昭和30年7月、B4サイズ1枚の「狭山市政だより」として産声を上げました。38年4月号から「広報さやま」に名を変え、この間、実に58年と5か月、市の発展や出来事、そして皆さんの元気を記録し、お伝えしながら現在に至っています。「広報」は、英語表記で「Public Relations」。直訳すれば「皆さんとの連携」です。狭山市は協働のまちづくりを進めています。これからも800号、1千号に向けて市民の皆さんの役に立ち、協働を推進する「広報さやま」であり続けます。

広報さやま Vol.700  
 〒350-1138

発行日・平成25年11月10日 発行・狭山市  
 埼玉県狭山市入間川1丁目23番5号

編集・狭山市総合政策部広報課  
 ☎04-2953-1111

FAX 04-2954-6262  
 ☐koho@city.sayama.saitama.jp



公式モバイルサイトの二次元コード  
 二次元コードに対応した携帯電話で  
 読み取ると簡単にアクセスできます